

「被害想定から耐震改修へ」

地震の際の被害想定をまじめに考えようとする。まずぶつかるのが、自分の建物の耐震性能だ。新耐震基準(昭和56年以降)に基づいて建築されているか、古い建物でも耐震診断と耐震改修を行っているのなら、「建物はつぶれない」と考えて被害想定や対応計画を作れるが、そうでない建物の場合は、「建物が一部(又は全部)つぶれるかも知れない」ということを前提に計画しなければならないくなるからだ。

だが、建物が地震でつぶれることを前提に、客や職員の動きを考え、自衛消防隊員の行動計画を作るのは極めて難しい。建物全体が倒壊するごとに想定すると、自衛消防隊の活動計画を考える。この状況から

「建物がつぶれるかも知れない」という状況から一日も早く抜け出す、というのが最もリーズナブルな対応になる。被害想

「被害想定から耐震改修へ」

地震の際の被害想定をまじめに考えようとする。まずぶつかるのが、自分の建物の耐震性能だ。新耐震基準(昭和56年以降)に基づいて建築されているか、古い建物でも耐震診断と耐震改修を行っているのなら、「建

物はつぶれない」と考

えれば、自ずと耐震改修に取り組まざるを得なかかる、といふことだ。

「超高層ビルで地震火災」

と自体がナンセンスな作業になりかねないし、(神戸であったように)ピロティ部分が座屈するとか、中間階があるまる押しつぶされる」など

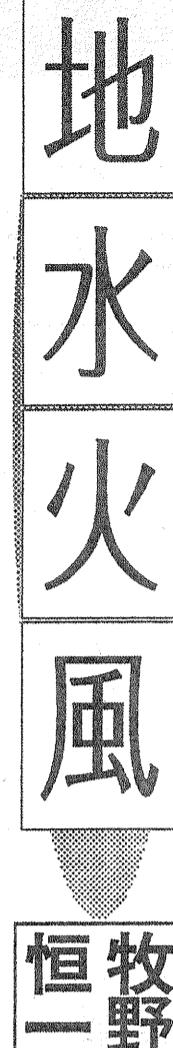
機能不全に陥っている中震の時にこそ考えなければならないといふことだ。

「超高層ビルで地震火災」

超高層ビルの火災危険は、地震の時にこそ考えなければならないといふことだ。

超高層ビルで地震火災」

と出火危険のある部分が限られており、あらかじめ見当がつく場合が多い。社員食堂の厨房、化



牧野一恒

# 防災管理制度への期待

その2

一部の倒壊を想定してが発生したら」

も、きちんととした対応計画を作成することは不可能に近い。

結局、「建物は一部壊れると想定して訓練を行いつつ、耐震診断や耐震改修の実施計画を作り、「建物がつぶれるかも知

られる」ことがベスト、といふことになる。

このことは、関係者が破損した場合の火災対応こそ、防災管理制度の実現に向けられているのだ。

このことは、関係者がこれまでまだほとんど知らないところである。防災管理制度の実現に向けられているのだ。

このことは、関係者がこれまでまだほとんど知らないところである。防災管理制度の実現に向けられているのだ。

このことは、関係者がこれまでまだほとんど知らないところである。防災管理制度の実現に向けられているのだ。

このことは、関係者がこれまでまだほとんど知らないところである。防災管理制度の実現に向けられているのだ。

超高層ビルが大規模地震に襲われた時、建物倒

壊の次に恐いのが火災

だ。超高層ビルでは、普

通路の一方所でも壊れ

た場合、ハード面の耐

震性を強化しなくても、

自衛消防隊の活動計画な

り、きちんととした対応計画を作成することは不可能に近い。

超高層ビルでは、普

通路の一方所でも壊れ

た場合、ハード面の耐

震性を強化しなくても、

自衛消防隊の活動計画な

うことは、関係者がこれまでまだほとんど知らないところである。防災管理制度の実現に向けられているのだ。

このことは、関係者がこれまでまだほとんど知らないところである。防災管理制度の実現に向けられているのだ。

このことは、関係者がこれまでまだほとんど知らないところである。防災管理制度の実現に向けられているのだ。

このことは、関係者がこれまでまだほとんど知らないところである。防災管理制度の実現に向けられているのだ。

このことは、関係者がこれまでまだほとんど知らないところである。防災管理制度の実現に向けられているのだ。

となるのは重要だ。

最近、一時ほど話題に

づけ」に見える防災管理

制度だが、ハード面も含

いなど論外、といふ

ことになるのではないか

かれたらいどうするか、な

どといった特殊な事態に真剣に対応しなければならなくなつた時には、取り組む動機つけどし

て、極めて大きいものが

ある。

「まじめにやればそ

うかも知れないが、多くは

形式を整えるだけで、本

は、社会的にもそれなり

の地位のある大企業や大

学、病院、官公庁などだ

ろう。これらの組織は名

を惜しまざるを得ない。

自分たちのリスクをきち

んと捉えて合理的な対応

をしようとするなり、防

災管理制度の目標と同

方向を目指して頑張る

しかない、ということだ。

これまで努力目標たつ

た地震対策やNBCR災

害対策が、法的義務にな

ったことは極めて大き

い。関係者は、制度の趣

旨を理解して安全対策や

減災対策に取り組まなか

ればならなくなつた。こ

れは、制度の趣

旨を理解して安全対策や

減災対策に取り組まなか

れる。

震診断や耐震改修をして

いることになる。耐

震改修と違つては、とい

うか。

防災管理制度の対象と

なるような大規模な施設

や配線が密集している場

所、たゞこの吸い殻を回

収・集積している場所な

どではないといふこと

だ。それらの場所を担

当する消火班を編成して

おき、地震後すぐに見回

軽減に関し必要な事項に

の管理について権原を持

つて火災が発生していた

こつた時に、大規模な事

件の制度の範疇に入つてい

る。この防災管理制度が主役

になるはずだ。

この防災管理制度が主役

になることは重要だ。

この防災管理制度が主役

になることは重要だ。